

## 狭山市ビジネスサポートセンター (Saya-Biz) 事業内容

相談業務を支援の柱にすえながら、定期的にセミナーやイベントを開催。  
自己啓発やスキルアップ、人と人との交流を促進します。

**経営相談** 相談者とのコミュニケーションを大切に、  
同じ目線に立った“人”による個別支援を重視。  
新規事業開発、マーケティング、販売促進など、  
経営全般に関する相談やサポートを行います。

**セミナー・イベント** ビジネスのステップアップを目指したセミナー、  
課題解決に直結するテーマ別セミナー、  
地域活性化を促進する講演会などを開催。  
また、人と企業、企業と企業を結びつける  
ビジネスマッチングの場をつくります。

**各種支援機関  
との連携** 商工会議所、金融機関などと連携し、  
相談内容に応じて適切な支援機関を紹介。  
相談者の便宜を図ります。



狭山市ビジネスサポートセンター  
**Saya Biz**

**1時間のご相談 何度でも無料**

ご相談のご予約・お問い合わせ

**☎ 04-2946-8751**

(受付 9:00~17:00)

E-mail: [info@saya-biz.jp](mailto:info@saya-biz.jp)

【相談・受付時間】

火曜日～土曜日(祝日・年末年始を除く)

9:00～17:00(12:00～13:00を除く)



〒350-1305

狭山市入間川1-3-3 狭山市産業労働センター2階  
(狭山市駅西口徒歩2分)

最新の情報はこちらをチェック!

ホームページ

<https://saya-biz.jp/>

Facebook

<https://www.facebook.com/sayabizpage/>



ホームページ



Facebook



note

私たちがサヤビズは、狭山市を中心とした

中小企業・小規模事業者等の抱える

様々な経営課題解決と、

売り上げ拡大に向けた支援を行っています。

上向きの経営を  
伴走サポート。





## 人とまちをアップデート Saya-Bizへの期待

狭山市長  
小谷野 剛



## 今こそSaya-Bizに ご相談を！ 設立4周年記念に寄せて

狭山商工会議所 会頭  
後藤 清

**私** たちは今、大きな時代の変化の中にいます。コロナ禍の3年間、社会や経済の在り方は大きく変化しました。ロシアによるウクライナ侵攻は、エネルギー価格や物価の急激な上昇をもたらし、経済や生活に大きな影響を及ぼしています。そして、深刻化する温暖化や少子高齢化といった課題は、社会全体の持続可能性を損なう危機となっています。

狭山市は、こうした課題の解決に向けて力強く歩んでいます。その一例として、産業支援においては、Saya-Bizの体制強化や、県内初となるForbes JAPAN SMALL GIANTSの情報連携・相互協力に関する事業連携協定の締結、そして、脱炭素化に向けた狭山サステナビリティ・トランスフォーメーションの創設など、時代の変化を見据え、取組をアップデートし続けています。

開所5年目を迎えるSaya-Bizは、時代の変化にいち早く順応しようとする多くの事業者から相談を受けており、その数は通算5,500件を超えています。その中で、売上高の向上や新製品の開発などに繋がる提案をし、事業者がアップデートするための支援をしていく。このことが持続可能な狭山を実現することに繋がると信じています。

事業者のみならず、狭山市の未来をともに作り上げるために、ぜひSaya-Bizをご活用ください！

**「と** もに考え、ともに行動する。」真の中小企業伴走型支援が、今この狭山市で展開されています。丁寧なヒアリングにより経営課題を抽出し、その解決に向けた具体的方法をご相談者と「ともに考え」、販路開拓やマッチングに向け「ともに行動していく」。ご相談者に熱いエールを送り、企業の活力を再興していく。それがSaya-Bizです。

この度、ご相談者の皆さまや狭山市、関係機関の多くの方に支えられ、開所5年目を迎えられたことは、指定管理業務をお預かりしている狭山商工会議所としても大変な喜びであり、改めて皆さまに感謝申し上げる次第です。

3年続いたコロナ禍等で、社会情勢は急激に変化しており、今まさに企業には事業の再構築が求められています。「苦難の時代」だからこそ、積極的にSaya-Bizにご相談頂ければと思います。小林センター長の持ち前の明るさと適格な提案により、きっとご相談者が「笑顔と課題解決のキーワード」をお持ち帰り頂けることでしょう。

狭山商工会議所といたしましても、Saya-Biz、行政、関係機関と更なる連携のもと、中小企業支援の任を全うして参りますのでどうぞよろしくごお願い申し上げます。

# メンバー紹介



## 小林 美穂 ●センター長

埼玉県生まれ。一橋大学商学部卒業後、マスコミ業界を経て経営コンサルティングファームで事業変革手法を習得、BtoB企業の売上高増・製造コスト削減等の実績を残す。新規事業創出支援や中小企業・創業者向けワークショップも多数経験、2013年より社会課題解決ビジネス創出支援にも関わる。2019年4月より現職。

## 地域を支える事業者の皆さまと未来をつくる挑戦を

**2** 019年4月15日にオープンしたSaya-Bizも多くの方に支えられ5年目を迎えることができました。本当に有難うございます。新型コロナ、物価高騰…と厳しいニュースが多い環境下で、事業者の皆様も、そして我々も改めて「自社は誰のために在るのか/何をすべきか」を考え、向き合う4年間だったと思います。5年目のSaya-Bizは専門アドバイザー／スポットアドバイザー体制を強化し、これまで通り売上アップ支援に軸足を置きながら、SDGsや新規事業創出など「次の事業を創る」サポートも積極的に行っており、引き続き「困ったときに」だけでなく「やりたいことが出来たら、Saya-Biz」と思って頂けるよう、全力を注ぐ所存です。

## 古市 裕美子

●業務コーディネーター

埼玉県生まれ。フィリピン・セブ島の英語語学学校に勤務。学校経営、マーケティングに関わり、フリーランスで留学代理店事業を行う。業務コーディネーターとして県内の中小企業をサポートしていく。



## 専門アドバイザー



## 丸山 恵子

●ITアドバイザー

ウーマンネット株式会社代表取締役。創業者・中小企業向けにICT活用での販路開拓・マーケティング、IT導入支援に従事している。他、東京創業ステーションStartup Hub Tokyo起業コンシェルジュ、品川区、川崎市、横浜市などの自治体でも創業支援やITコンサルタントとしても活動中。



## 磯部 百香

●ITアドバイザー

埼玉県生まれ。アロマサロンフルムオンライン経営。美容サロン・エステ専門のコンサルタント。サロン経営者向けオンラインサロン主宰。webサイトやSNSを利用した集客を得意とする。ITを苦手とする地域の店舗や中小企業の発信力強化と販路拡大をサポートします。



## 石塚 えみ

●金融アドバイザー

埼玉県川島町出身。2020年4月飯能信用金庫入庫。2023年3月よりSaya-Bizに出向。飯能信用金庫では、川越石原町支店にて営業担当を務める。金庫の存在価値の向上・地域の発展を目指して活動してきた。Saya-Bizでは金融の専門性を活かしたサポートに従事していく。



## 青松 基

●デザインアドバイザー

神奈川県横浜市生まれ。株式会社sukku代表。「日常をたがやすデザイン」をコンセプトに、企業、自治体、個人の情報発信に関わるデザイン全般を支援するグラフィックデザイナー。相談者様と目線を揃え、一緒に伴走しながら、最終的に自走できる形でのデザイン支援をサポート。

# 相談実績

開設から3年半で相談件数5,000件を突破し、経営相談から専門アドバイザー相談まで、変わらず多くの皆様にご活用頂いています。ご利用いただいた方からのご紹介で新たにお越しいただく方が大幅に増加し、地域における認知度が高まっていますと感じます。

## 相談件数・事業者数

4年目

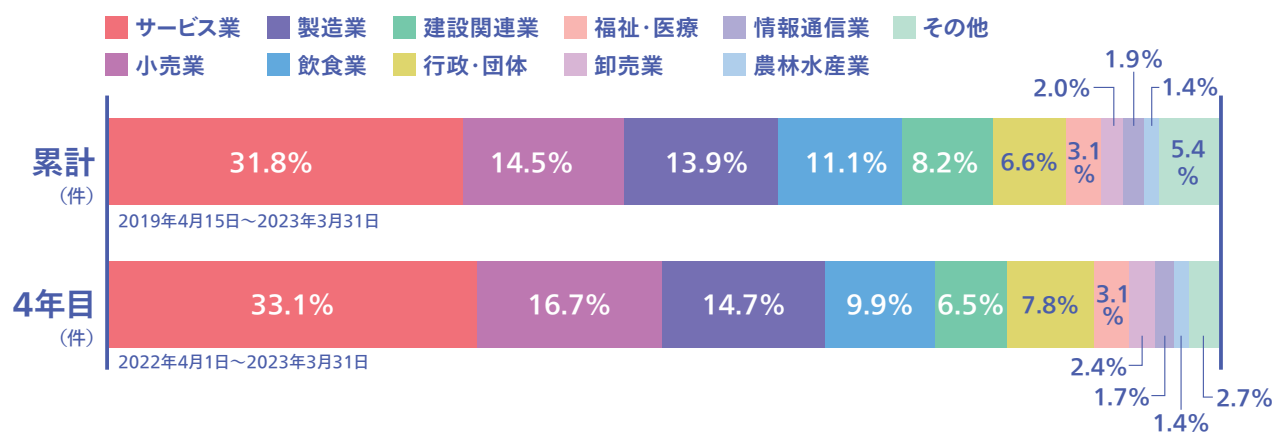
2022年4月1日～2023年3月31日

相談件数 **1,668**件

相談事業者数 **293**事業者

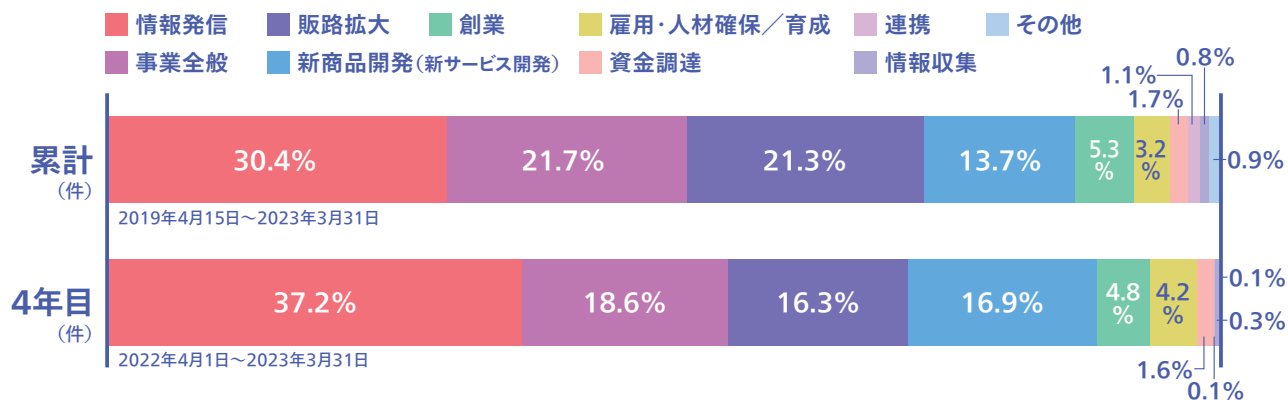
## 業種別内訳

サービス業、小売業、製造業を中心に、様々な業種の方々にご利用いただいています。サービス業や小売業はオンラインでの販路開拓や情報発信に関する相談が、製造業は下請け脱却に向けた販路開拓や商品開発に関する相談がコロナ禍で増加しました。



## 相談内容内訳

情報発信、新商品・新サービス開発、販路拡大といった売上アップにつながるご相談が単年、4年累積に関わらず約7割を占めています。専門アドバイザーが在籍することで、商品パッケージや情報発信ツールの整備までワンストップで相談できることが支持されています。



累計 2019年4月15日～2023年3月31日

相談  
件数 **5,796**件

相談  
事業者数 **647**事業者

## メディア掲載数

2022年4月1日～  
2023年3月31日  
**217**件

相談事業者様の事業や商品が、大手新聞社をはじめテレビやWebメディアに多数取り上げられました。メディアの力を活かした情報発信、販路開拓に貢献しています。

## リピーター割合

2022年4月1日～  
2023年3月31日  
**84.0%**

10人中8人以上は複数回ご利用いただいています。1つの相談テーマが完了したのちも別のテーマでご相談頂くなど、複数テーマでのご活用が増えています。

## 売上増進に繋がる 成果があった

**92.6%**

※令和4年度狭山市ビジネスサポートセンター満足度調査より

## TOPICS 01

### 大野知事訪問

埼玉県知事自ら現場に赴いて地域の実情を把握する「ふれあい訪問」で、2022年8月31日大野元裕知事にご来所いただきました。キッチンカーレンタル

事業を軸にイベント主催も行う「野口自動車工業(株)」、抗がん剤治療の経験を生かしてケア帽の開発販売を始めた「(株)Tao Corporation」、武蔵野うどんの冷凍販売を始めた「三丁目の手打うどん」、狭山市と近郊エリアの逸品を取り揃えたアンテナショップ「SAYA Market&Cafe」の4社にご協力いただき、成果事例報告を行いました。



## TOPICS 02

### 全国Biz連携

全国各地のBizモデル型支援拠点のセンター長同士が連携し、各地の資源を生かしたサポート強化を意図した全国Bizネットワークが2022年3月から始動しました。様々な分野のプロフェッショナルである各Bizのアドバイザーの連携により、中小企業や創業希望者への支援の強化・高度化を図り、さらなる地域活性化への貢献を目指します。



## TOPICS 03

### スポットアドバイザー導入

新型コロナウイルスの影響が落ち着いてきた一方で、物価高や人手不足に悩む事業者が増加した2022年8月から6ヶ月間、アドバイザーを強化。雇用専門アドバイザーとして、社労士五十川将史氏が「欲しい人材」を引き寄せせる求人票作成サポートを行い、多くの事業者が採用に繋がりました。また、全国Bizネットワークを活用し、ブランディングアドバイザーとして北海道釧路市(k-Biz)澄川センター長・千葉県木更津市(らぶ-Biz)前田プロジェクトマネージャーが、売上アップに向けた相談を行いました。

## 業界別支援事例

### デルフィーノ特製 マリトツオならぬ “デル”トツオ!?

デルフィーノ

爆売れスイーツを健康的にアレンジ  
映えメニューで集客を強化

創業20年超の健康にこだわる老舗創作イタリアン。若年層の新規顧客開拓が課題となる中、マリトツオ(スイーツ)の爆発的の流行を受けて、“デル”トツオと命名した新メニューを開発。200個以上を売上げ、SNSによる来店も大幅増。



飲食業



製造業

### 町工場発・仕事合間にチルする 耳かき「Re:set」

有限会社宮岡精工所

フルーツ部品製造の技術を活用  
初の自社商品「インテリア耳かき」  
有名フルーツ部品製造の金属加工業。事業承継を見据えて、楽器特有の美しく繊細な旋盤加工を生かす自社商品に初挑戦。後継者の趣味から発想した耳かきは、クラウドファンディングで630人&約290万円の支援を集めた。

### お茶香るまちさやまのマスク 「With Tea」

有限会社宮野園 / 有限会社エムエムワン

東京2020オリンピック開催記念に  
内側から狭山茶香るマスク

狭山市がゴルフ競技会場となったことを機にボランティアの一体感醸成とシティプロモーションを目的に開発。市茶業協会と事業者コラボにより、狭山茶ティーバッグを内側にセットできるマスクが完成、1,200枚以上を販売。



製造業  
× 農業



### 【防災食×ゲーマー】本棚に飾って備える 魔導書風防災食セット『楯ノ書』

まいていあ

家族を守るため、ママが防災食で創業  
趣味のゲームを生かした商品開発

未経験ながら「防災食をカスタマイズ提案する」専門家を目指し、趣味のゲームを生かして“片手で食べられる飾れる防災”商品を開発。SNSでの反響多数によりクラウドファンディング目標額を達成。

サービス業

### 入曽ポルポの おうちでたこ焼き屋さん

入曽ポルポ

子供と一緒に自宅でたこ焼き!  
キット1つで簡単に店の味を再現

たこ焼き店の新事業として自宅で作れるたこ焼きキットを開発。オリジナルブレンドのたこ焼き粉など店舗と全く同じ材料と、作り方動画によるフォローで簡単にお店の味を再現可能にした。ファミリー層の販路開拓に繋がっている。

飲食業



旅館業



会えていなかったお孫さんやご親戚と！  
**川越観光と和室で 団らんプラン**

素泊り4000円/朝食付き4600円/夕朝食付き5800円(税込)

紅葉の季節は、会えていなかったお孫さんやご親戚と、川越観光へ！  
夜は、大きな半露天風呂で寛ぎ、広々和室で久々の語り合い・・・

川越大師喜多院では**小江戸川越菊まつり**開催！(11/1～23)

お宿の特徴

- ゆっくり足を伸ばせる 壺庭付きの 大きな半露天風呂
- 全室・南向き 日当たりの良い 広々とした和室
- 食事はすべて 女将さんの手づくり 心温まる夕朝食

川越ICから車で5分。全室和室・大浴場完備 女将さん手づくりの心温まる食事が自慢のお宿

**いなり旅館**

住所：埼玉県狭山市下奥富641  
電話：04-2954-6465 HP

月替わり 季節の滞在プラン

いなり旅館

団体客だけでなく個人客も！  
情報発信と季節プランで集客強化

企業出張と学生のスポーツ宿泊中心の団体客向け旅館。コロナ禍での出張自粛や大会中止を受けた売上低迷に対して、HP及び個人客向けのネット予約環境を整備するとともに、季節プランを月1で投入。稼働率大幅増へ。

おひとりさま用・  
紅茶一杯分の丸形ティーポット  
「茶鈴 Tea-rin」

有限会社光沢

紅茶ひとり分でもティーバッグではなくリーフを！  
紅茶のプロの“イメージをカタチ”に

試作に強みのプラスチック製造業。コロナ禍での売上低迷を受けて自社商品開発に挑戦、川越の英国式紅茶館と狭山の和紅茶受賞茶師とコラボ開発した商品は、クラウドファンディングで910人&約420万円支援の大反響。



製造業



仏師の手彫り御朱印帳

仏師・友田 光重

仏像を彫り続けて50年の仏師が挑戦  
新製品は桐製手彫りの御朱印帳

仏像需要の減少とコロナ禍での展示会中止による売上低迷に対し、仏師の技術を活かした御朱印帳を制作。表に座禅を組む釈迦の姿、裏に蓮の花を彫刻した。クラウドファンディングでは目標の385%を超える支援を集めた。

伝統 工芸

製造業

魅せる！金属変幻自在

鉄の匠があなたのイメージを形にします  
手書きイメージからCAD図面まで、あなたのイメージにあわせて細かく対応いたします。  
小ロット（1点から）ご注文いただけます。

素材 ● 鉄、ステンレス、アルミ、真鍮  
用途 ● ジュエリースタンド、トレイ、オブジェ、ハンガーラック、靴、椅子の脚、装飾品

株式会社アロン久保 04-2923-6121  
埼玉県所沢市山1135 メール ● info@aronkubo.co.jp

製造業

「魅せる! 金属変幻自在」  
サービス

株式会社アロン久保

図面不要で熟練工がイメージを形に  
有名ブランドも認める技術を商品化

有名ラグジュアリーブランドのディスプレイ什器も手掛ける特殊金属加工業。新たな販路開拓のため溶接と研磨による美しい仕上がりと、手書きイメージからCAD図面まで対応し形にできる技術をサービス化した。

愛するペットの写真をレーザーで彫刻  
オリジナル天然木豆型弁当箱

有限会社ビッグバン

レーザー加工で毛並みまでリアル!  
ランチタイムもペットと一緒に

創業30年の看板業。コロナ禍での建設会社等からの受注減による売上半減を受けて、拡大を続けるペット市場に着目し、レーザー加工技術を生かすオリジナル弁当箱を開発。クラウドファンディングでは目標の2倍の支援を集めた。





# キッチンカーのまち・狭山へ コロナ禍の飲食店を後押し

## ▶自動車サービス業

### 野口自動車工業株式会社



昭和47年設立。新車・中古車の販売から整備・自動車保険までカーライフのあらゆるシーンをサポート、整備業を通して地域の安全・安心・環境を守る自動車総合カンパニー。



## キッチンカーのまち・狭山

さやまキッチンカー協会の加盟店舗は90店(2023年3月31日現在)に広がる。市内イベントにキッチンカーが出店する光景が日常になり、名実ともに「キッチンカーのまち・狭山」に。

### 【主な支援内容】

- 「チャレンジキッチンカー」のコンセプト検討・ネーミング支援
- 「さやまキッチンカー協会」の立ち上げ支援
- プレスリリース支援



#### ご相談者様からの一言

野口自動車工業株式会社  
代表取締役  
野口 功祐様

新しい取り組みを始める前に相談できる場所が市内にあったこと、また無料で親身になって相談を聞いてくれる小林センター長を始めとするスタッフの方に大変感謝しております。特にメディア対応には驚きました。今の取り組みが広がり、進めることが出来たのもSaya-Bizがあったからです。ありがとうございました。引き続きどうぞ宜しくお願い致します。

## ① 相談の背景

代表取締役社長の野口功祐さんの「コロナ禍での飲食店の苦境に何かできないか」との思いがきっかけ。飲食店が移動販売を始める選択肢として、キッチンカーのレンタルを始めたい。

## ✪ サヤBizのご提案

キッチンカー出店のハードルは、出店場所確保と各種手続きにあることに着目。出店までワンストップでサポートする「夢の第一歩をイチから応援!チャレンジキッチンカー」としてサービス化、各種プレス支援。

## ✚ 成果

飲食店の創業・業態転換のチャレンジに多数活用されるとともに、キッチンカーの販売にも5件つながる。「さやまキッチンカー協会」として取組みが広がり、大手の新聞・テレビにも多数掲載される。



# 多品種展開と対話力を強みに 食べ比べで私の“押し米”探し

▶米穀販売業

## 有限会社古谷商店



創業70年の町のお米屋さん。4代目となる店主が5つ星、若女将が3つ星のお米の専門資格「お米マイスター」を取得。全国厳選の多品種のお米を自家精米、玄米は1kgから店頭精米販売している。



### お米の食育出前授業

幼児向けの食育出前授業でもお米の食べ比べを実施。品種による味の違いについて、子どもならではの思いがけない感想が飛び出すことも、食育による裾野拡大に取り組む励みのひとつ。

#### 【主な支援内容】

- HP制作支援
- ロゴ制作支援
- 食べ比べの新サービスリリース支援
- LINEなどSNS支援
- 市役所と連携した食育企画支援
- プレスリリース支援

### ① 相談の背景

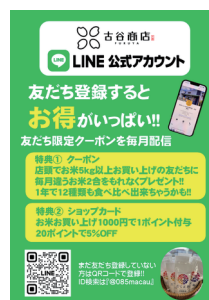
身近な量販店でもお米が買える昨今、全国的に米穀専門店が激減している。コロナ禍で価格も大きく下落、顧客層の高齢化が進んでいる。40代前後ファミリー層への顧客層拡大に向けて、HPとロゴを作りたい。

### ② サヤBizのご提案

お米の多品種展開とご夫妻の対話力に着目。“店頭で足を運ぶ体験価値”にフォーカスした「お米の食べ比べ」をサービス化、同方針にてHP・ロゴ・SNSを一貫整備。また、市役所と連携し幼児向け食育を企画・プレス支援。

### ③ 成果

HP等による若年層の店頭来店が大幅増加、毎月来店のリピーターは200名前後に。幼児向け食育企画は、新聞一面記事を含む大手メディアに多数掲載。大手経済紙からの取材も。



#### ご相談者様からの一言

有限会社 古谷商店  
代表取締役 古谷 祐一郎様  
若女将 古谷 由華様

HP作成やLINE公式アカウント開設などをサポートして頂き、若い世代の方にも足を運んで頂けるようになりました。また、私達にとって当たり前だと思っていたことが『強み』だと教えて頂いたり、幼稚園での食育を提案して頂いたり、新サービスについても相談しています。どのような相談にも熱心に対応してくださり感謝の気持ちでいっぱいです。



# 価値の見える化で価格交渉力UP 野菜農家のブランド戦略

## ▶ 農業 本橋園



元禄時代より続く農園。狭山茶と旬の野菜を栽培し、野菜は独自の選別基準による収穫や食味を最優先にした品種選びが特徴。県内でも数少ない最先端のスマート農業を2020年から導入している。

## ① 相談の背景

2018年よりスーパー等を通じた全量直売に切り替えたことを受け、価格交渉力を高めるため自社や商品のブランド化に取り組みたい。また狭山茶と野菜という二本柱の経営を象徴する屋号を検討したい。

## ✳ サヤBizのご提案

屋号は取扱商品をアピールする場と捉え「狭山茶と旬野菜の本橋園」へ変更。ブランド構築の第一歩として、元禄時代からの本橋園の歴史を整理し、未来への思いとともに言語化した企業コンセプト「喜びを生む農業」を策定した。また、企業コンセプトに紐づく野菜ブランド名、商品名も策定。これらを見える化したHPも作成した。

## ➕ 成果

主力商品「やわら香ねぎ」は商品名とパッケージ変更により売価がアップし、最大20倍の費用対効果を実現した。またHPの反響も大きく、商品に関する問い合わせが増えただけでなく、求人応募者が「半年間で1名」から「10日間で5名」に急増した。



## 喜ばれる野菜シリーズ

「やわら香ねぎ」と「ごちそうナス」。パッケージにはブランド名とロゴ、「農業は人の幸せを作る仕事です」という言葉と本橋さんの思いがこもった文章が添えられている。

## 【主な支援内容】

- 屋号と企業コンセプトの検討
- 野菜ブランド及び各種野菜のネーミング・パッケージ検討
- ホームページ作成支援
- プレスリリース支援



## ご相談者様からの一言

狭山茶と旬野菜の本橋園  
代表  
本橋 利信様

自分の進んでいく農業を形にしたいと相談させて頂きました。何度も話を聞いて頂き、納得するまで丁寧に指導頂き感謝しています。理念、コンセプト実現に向けてさらに邁進していきます！

# 抗がん剤治療をしながら働く 実体験から生まれたケア帽子

▶服飾雑貨小売業

## 株式会社Tao Corporation



代表取締役社長の村田里依さんは2013年乳癌に罹患。地元のさやまケーブルテレビ株式会社に転職後、人事総務部長として働き方改革や女性活躍を推進。治療と就労の両立に関する講演も実施している。



### Tao Caps

ケア帽子「Tao Caps (タオキャップ)」は頭頂部を筒状に開口して蒸れを抑制する独自のデザイン。軽くて柔らかいViscose Silk (ヴィスコースシルク) 繊維を使用しています。

#### 【主な支援内容】

- ネーミング提案を中心とした商品ブランディング
- クラウドファンディングによる創業資金調達
- プレスリリース支援

### ① 相談の背景

2019年にがん転移が見つかり「やりたいことをやろう」と改めて決意。治療中の経験を反映し「治療しながら働く」のに適した“長時間着用出来てスーツに似合う”ケア帽子を開発したいと思った。

### ② サヤBizのご提案

商品を具現化するため、製造工場を探し試作を実施。完成後は村田さんの生き様を表す「たおやか」という言葉を反映した商品・企業名を提案。資金調達のクラウドファンディングやプレスリリース作成もサポートした。

### ③ 成果

2021年5月創業。「SAITAMA Smile Women ピッチ2021」優秀賞受賞を機に30以上のメディアで注目され、福井県勝山市や埼玉県狭山市では助成事業が開始されるなど、政策にも影響を与えている。



ご相談者様からの一言  
株式会社Tao Corporation  
代表取締役  
村田 里依様

「狭山市に新しい風」を招く予感がした4年前。当時は、自分がSaya-Bizのお世話になるとは思っていませんでした。まだまだ道半ばですが、夢を諦めない姿勢は県内中学校の出前講師活動を通じて、多くの未来ある学生の皆さんにもお伝えしています。Saya-Bizのステージはこれからも広がっていくと確信しています。

# 創業支援事例

2021年  
8月  
創業



**日仏多数の有名店仕込み  
三代続く洋菓子職人のDNA**  
モンペリエ洋菓子店 [飲食業]

銀座や六本木の著名グランメゾンのシェフパティシエが地元で待望の独立開業。ロールケーキ、モンブラン、ショコラなど、日仏多数の有名店仕込みの正統派洋菓子を提供しています。狭山茶や近隣農園の果実など、地域食材も積極的に使用。屋号は、父がかつて小平で創業した洋菓子店の店名から。



2022年  
5月  
創業



**お米大好きな店主が伝える  
ごはんと米粉の楽しみ方**  
米奏(マイカ) [飲食業]

ごはんソムリエ兼フードコーディネーターの店主が「お米をもっとたくさんの方に楽しんでもらいたい」との想いでオープンしたカフェ。名物は特製いなりずしと、小麦・乳・卵不使用の米粉100%の完全グルテンフリーの米粉パン。化学調味料を使わず、身体と心にやさしい日常のごはんを提供します。



2022年  
4月  
創業



**見て味わって銘品発掘!  
市内初のアンテナショップ**  
SAYA Market&Cafe  
[飲食業・小売業]



1960年よりステーキハウスを経営する(株)ニックスの新事業。狭山市駅前という立地と飲食業・道の駅運営で培った「素材の目利き力」を活かし「狭山の魅力、再発見」のコンセプトに沿った品揃えを実現。カフェ併設により狭山茶を様々な調理法で味わえる唯一無二の店としても確立。

2021年  
10月  
創業



**スタッフは全員が女性  
心に寄り添う前向きな終活**  
一般社団法人アテンドアライフ  
[サービス業]



女性スタッフによるきめ細やかな対応が特徴の、「心に寄り添う」生前整理、「かゆいところに手が届く」介護保険外の家事サポート。人生100年時代、年間2,000件超の葬儀に立会う葬儀人材スタッフ会社の女性社長が、コロナ禍を契機に「人がいかに人生を閉じるべきか」を改めて考えて始めた明るい終活です。

2021年  
12月  
創業



**食事と地酒で埼玉県を堪能  
地域の情報拠点**  
食酒処みたす [飲食業]

店名「みたす」はおいしい料理でお腹を満ち、明日へのエネルギーを充たして欲しいという店主の思いから。狭山茶を使った名物厚焼き玉子や地酒を通じて、埼玉メニューを堪能できます。また、お米や狭山茶は地元・笹井の事業者から仕入れて紹介するなど、地域の盛り上げにも貢献しています。



2021年  
4月  
創業



**こそだて支援活動を支える  
タイ料理キッチンカー**  
comonoキッチン [飲食業]

2020年5月から「孤育て」解消のため狭山市内の産前産後の方に弁当宅配を行っている「こそだて支援comono」。その活動資金を得るための新事業として、地域の母親たちが繋がる拠点にもなればとキッチンカー事業をスタート。最近イベント主催もを行い、活動の幅を広げています。



# セミナー開催実績

あなたの創業の「夢」を実現。  
さやまならきっとできる!

## 狭山市創業セミナー

#創業塾 #WEBマーケティング  
#ビジネスモデル #ワークショップ

参加者累計400名以上。2021年度はオンライン・2022年度はリアルで開催し、過去の卒業生3名に登壇もいただきました。4ヶ月弱の期間を通して、ビジネスモデル・Webマーケティング・収支計画・資金調達についてワークショップを開催。今では人気店のオーナーもこのセミナーの卒業生です。狭山市・狭山商工会議所と共催。



### 売上につながる Instagram活用の 3STEP

#Instagram #販路拡大  
#フォロワー倍増

「ビジネス活用のためにInstagramのアカウントを作ったが申込に繋がらない」という課題に対し、「向いている業種」「フォロワー増加方法」など成果につながるポイントとノウハウを徹底的に解説しました。



### 「伝わるは作れる」 わかりやすさの デザイン講座

#デザイン #チラシ作成 #情報発信

「誰に何を伝えたいか」を考え、それに必要な情報整理の方法を、ワークを交えながら解説。希望者から事前に提出していたいただいたチラシやパンフレットをフィードバックしながら、伝わりやすいデザインのコツを解説しました。



### 集客につながる プロカメラマンによる 写真撮影講座

#写真撮影 #映え写真 #演習

プロカメラマン 濱口太氏が希望の場所に伺い、カメラやスマホを使って、ホームページやSNS用の魅力的な写真を撮るコツをレクチャー。これまで製造業・飲食業・サービス業・小売業など、延べ29社が受講しました。



### 製造業・農業事業者必見! ヒット商品開発のコツ

#クラウドファンディング #新商品開発  
#プロモーション

株式会社マクアケから松岡宏治氏を迎えて主に製造業・農業事業者向けに、技術・会社のアピールにつながる商品開発のヒントやクラウドファンディング利用のポイントを学びました。



### ～狭山市の可能性を語る～ 地元で経済を回すには

#地域活性化 #狭山市の魅力  
#地元消費

「人と地域を繋ぐプロ」のお2人を迎えパネルディスカッションを開催。地域活性化のための狭山市の魅力と活かし方、地域への期待について熱く語り合いました。



### 同族外の経営者を迎えて見えたこと 成長戦略としての事業承継

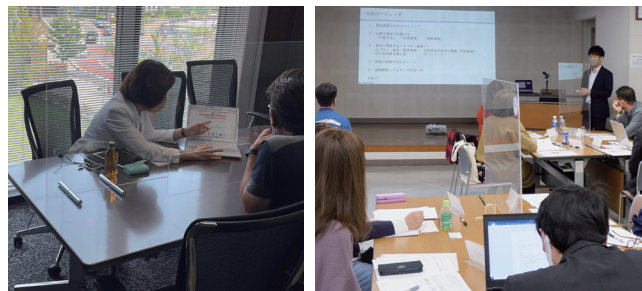
#事業承継 #成長戦略  
#実践セミナー

鎌倉ビール醸造株式会社から今村広太郎氏を迎え、創業一族でありながら同族外への事業承継後も会社に残ることを決意した理由や想いについて伺いました。

## 連携の 取り組み

# 飯能信用金庫様との連携で 広がる支援の幅とノウハウ

コロナ禍における事業者支援強化を背景として、2020年11月より飯能信用金庫の狭山支店、狭山西支店、入曽支店及び入間支店、南大塚支店を巡回する形で月1回の出張相談会を開始。その後「資金面のみならず本業支援を通じて事業者の力になるノウハウを学びたい」というご依頼を受け、2021年3月より職員の出向受け入れを開始しました。出向中はBizモデルと呼ばれる相談スタイルを学びながら、Saya-Biz金融アドバイザーとして融資や補助金に関する相談、創業セミナーでの講師などで活躍いただいています。



吉永 匡志  
2021年度出向

金融機関から出向したことで、目の前の相談者が本当に困っていることを話してくれることに気づきました。金融機関目線ではなく顧客目線に立ち、どうすれば相談者の事業が今より良くなるのか常に考えて支援をしています。



堀江 恭平  
2022年度出向

出向期間を経て、相談者が真の悩みを相談出来る存在であり、相談者に寄り添った具体的な提案をしていくことの大切さを実感しました。これからも相談者との対話を大切にし、出向期間で学んだことを活かし支援していきます。

## 連携サポート事例



### 三丁目の手打うどん

家でも手軽に食べログ百名店の味を  
冷凍めん発売開始で販路の幅広がる

緊急事態宣言や三密回避の影響を受け、店内飲食以外の売上増を検討。生めんは調理後の写真や店舗外観を加えて「店舗の味の再現」をアピールしたパッケージに変更し、販路拡大に貢献。事業再構築補助金を活用し冷凍めん・つゆ製造も開始し、通信販売のほか武蔵野うどんでは珍しい冷凍自動販売機での販売が話題となりました。



### shu sports 整骨院

補助金を活用し整骨院にスポーツ  
ジムを融合、新たな顧客を獲得

売上増加の為、新規事業を補助金の活用を含め検討。代表の多数のプロスポーツ選手のサポート実績に着目。選手の怪我後の早期復帰サポート強化及び新たに女性客獲得を目指し、セミパーソナルジムの併設を計画。Saya-Bizは事業化に向けた戦略検討、金融機関は事業計画書作成を主にサポートしリニューアル後の売上も順調に推移しています。

## 他機関との連携事例

### 童絵作家が描く独自パッケージで大河ドラマの時流に乗り土産開発

狭山市観光協会 × 狭山市茶業協会 × 狭山市内事業者 ※

2022年大河ドラマ「鎌倉殿の13人」に狭山市ゆかりの武将・源義高が登場することを受け、1,000名以上が来場するトークイベントや市内店舗で販売する土産開発を提案。狭山市の童絵作家・池原昭治氏に源義高のイラストを描き下ろしていただき、市内14事業者がそのイラストを使用した商品を開発、イベント当日のみで約75万円の売上に繋がった。また、イラストはその後さやまプレミアム付チケットのデザインにも活用されるなど、池原先生の認知度アップにも繋がっている。

※(有)田口酒店/(有)エムエムワン/(有)横田屋製菓/(株)パティスリーヴェルマツ/(株)かにや/(株)亀屋本店



池原昭治さんが描いた源義高のイラスト「狭山・入間川と義高」が活用された商品類



パッケージも生徒が制作。パリの日本茶コンテストで審査員奨励賞を受賞



### 定員割れの工業高校から世界へ高校生が機械からつくる和紅茶

狭山工業高校 × 近隣県立高校 × 学童・児童館 ×

各種事業者 ※大手飲料メーカー、イベント主催者他

(有)東阜 横田園の指導のもと、茶摘み・萎凋・揉捻・発酵・パッケージ等、全ての紅茶製造プロセスを生徒自身の手で行い、パリの日本茶コンテスト入賞を目指す極めてユニークな取り組み。定員割れの学校PRを目的に平成29年から活動するも、一部でしか認知されていなかった。そこで、地域イベント出店、近隣高校間連携、学童・児童館との連携などを企画。プレスリリースも支援し、大手新聞延べ8社に掲載、1面記事も飾る。全国テレビ・ラジオ出演されると共に、大手飲料メーカーや飲食チェーンとの連携にも発展。

### Z世代・大学生の新鮮な感覚で狭山のビジネスと地域を活性化

武蔵野学院大学 × 各種事業者 × 狭山市

武蔵野学院大学では、大学生ならではの新鮮な感覚やデジタルネイティブの強みを活かして、地域の事業者の経営課題解決や地域活性化に取り組むプロジェクト型インターンシップ講義(森祐介講師)を2020年より実施。SNSによるPRや各種の集客イベントを実施するとともに、コロナ禍のストレスを緩和する狭山茶ティーバックや、規格外の枝豆を使ったスイーツなどの画期的な商品も生まれた。商品はすべて完売、大手新聞・テレビにも掲載されるなど反響を呼んだ。



コロナ禍のストレスに対応する狭山茶ティーバック、規格外の枝豆を使ったスイーツなど